



機械が入れない場所を手作業で丁寧に刈り取っています。

今年も無事にお米が実りました。

棚田再生プロジェクト「稲刈り編」

今年も南五百川で棚田の稲刈りを行いました。

例年は田植えとともに30人程の参加者を募って稲刈りワークショップを開催するのですが、コロナ禍の影響により参加者は募集せずに、棚田顧問の坂井さんに助けていただきながら、身内だけで稲刈り作業を行いました。

今年は棚田でのワークショップはできませんでしたが、引き続き農業と食の大切さ、地域の魅力を伝えていくことで下田郷の伝統や景観を守る一助となれればと思います。

森町小学校の皆さんと「ザ・米フェス 2020 in 下田」に参加します！



森町小のゲストティーチャーとして、POPやチラシの指導をする中野隊員

9月30日の水曜見ナイトのコーナー「県境から行ってみずほ」で告知された「ザ・米フェス 2020 in 下田」が11月5日に道の駅漢学の里ただにて開催されます。私たちNPOソーシャルファームさんじょうも、森町小の皆さんの「下田のお米を全国的に有名にしたい！」という気持ちに応え、ポップやグッズ作り・キャッチコピーのアドバイス・当日運営サポートなどを行います。多くの皆様から足を運んでいただくことで、下田のお米の素晴らしさを知ってもらうきっかけになればと思います。



猛暑が続く中何とか実った稲穂



協力隊総出で稲刈りをしています。



稲刈り初体験の古屋さん

地域おこし協力隊農業日記



猪被害で生き延びた芋を掘りました。



お米イベントのロゴを鋭意制作中です。



森町小学校の稲刈りに参加しました。



オクラをメインにした賄い料理

～地元小学生と共に目指す「下田産コシヒカリ」ブランド化への道～

2020

11/5(木)

10:00～14:00

会場：道の駅 漢学の里しただ

販売ブース：コシヒカリ三合パックの販売

1. 佐野誠五さんが作った「北五百川の棚田米」
with 伊勢みずほさん
2. 森町小学校の児童が作った「森笑米」
3. 「五輪峠米」 by トリプル X
4. 農事組合法人ならやま「自然乾燥・天日干し はざかけ米」
5. 橋本龍馬さんの「てんてこ米 昔ながらのコシヒカリ」
6. 八木ヶ鼻有機の会「八木ヶ鼻舞い」

ステージイベント

1. 森町小学校ステージタイム
2. 参加農家さんの PR タイム
3. トリプル X の特別ライブ
4. フットバッグ世界チャンピオン石田太志さんの
特別パフォーマンス

試食ブース

森笑米の振舞い

このフェスは、森町小学校 5 年生の「下田産のコシヒカリを全国的に有名にしたい！」という思いを受け、BSNテレビ、道の駅漢学の里しただ、トリプル X、農事組合法人ならやま、八木ヶ鼻有機の会、NPO ソーシャルファームさんじょうが協働で開催します。

